

【光村図書 国語3】慣用句・ことわざ・故事成語 続き

下から意味を選んで () に数字を書きましよう。

- (1) 頭が下がる (15)
- (2) 胸を張る (8)
- (3) 心に刻む (12)
- (4) 棚に上げる (22)
- (5) 襟を正す (10)
- (6) 雀の涙 (1)
- (7) 花をもたせる (9)
- (8) 肩の荷が下りる (11)
- (9) 気が気でない (19)
- (10) 息をのむ (5)
- (11) 猿も木から落ちる (14)
- (12) 転ばぬ先の杖 (21)
- (13) 背水の陣 (2)
- (14) 温故知新 (7)
- (15) 灯台下暗し (13)
- (16) ひょうたんから駒が出る (4)
- (17) 虎穴に入らずんば虎子を得ず (18)
- (18) 呉越同舟 (20)
- (19) 気が置けない (16)
- (20) 情けは人のためならず (6)

- 1 とても少ない量の例え。
- 2 後戻り出来ない覚悟で物事に取り組むこと。
- 3 油断ができず、用心して付き合わなければならない。
- 4 意外な所から意外の物が出ることをたどえ。
- 5 驚いてはっと息を止める。
- 6 人への親切は、巡り巡ってやがて自分に返ってくる。
- 7 昔の事柄に学んで新しい知識を得ること。
- 8 自信に満ちた態度を取る。
- 9 相手を立てて手柄をとる。
- 10 気持ちを引き締めて真面目な態度をとる。
- 11 責任や負担がなくなる。
- 12 忘れないように、しっかりと覚えておく。
- 13 あまり身近なことは、かえって気がつかないことのとえ。
- 14 その道に熟練した人でも時には失敗することのとえ。
- 15 人の行いなどに敬服する。
- 16 遠慮の必要がなく、気軽に付き合うことが出来る。
- 17 人に情けをかけることは、その人のためにならない。
- 18 リスクを負わねば成功はつかめないという意味。
- 19 落ち着かない、そわそわしてしようがない。
- 20 仲の悪い者同士が一所にいる、または共通の目標で協力すること。
- 21 失敗しないように、しっかりと準備しておくことのとえ。
- 22 わざと知らないふりをして問題にしない。